

台所用洗剤「ジョイ」で海洋プラスチックごみの削減へ



P&G 世界最大の日用消費財メーカーであるP&Gは、世界的な環境問題である「海洋プラスチック削減への取り組みとして、日本国内の海岸で回収されたプラスチックごみを再生し、ボトルの原料として採用した台所用洗剤「JOY Ocean Plastic」(1900mL・オープン価格)を11月上旬に発売した。

同社では、2030年までに、製品のプラスチック包装材の海への流出をゼロにすることを目指し、海洋プラスチックごみの調査や管理に着手している。

既に欧州では、台所用洗剤「Fairyl」やヘアケア製品「Head&Shoulders」に、北米ではヘアケア製品「Herbal Essences」

において、海洋プラスチックを再生した素材をボトルに使用した製品を発売している。

今回発売した「JOY Ocean Plastic」は、ジョイならではの高い洗浄力はそのままに、台所用洗剤のボトルとしての耐久性を担保できる最大量の約25%に

日本の海岸で回収した約6トンのプラスチックごみを使用している。

同社によると、海洋プラスチックを使用する製品としては、今回発売する55万本の生産量が1つの国に対する世界最大の生産規模になるとい

り、アジアパシフィックでも初の取り組みとなった。

今回は、リサイクルの造りまでの全工程を日本国内で行っている。

「3R推進功労者等表彰」で最高賞を受賞

花王

花王はこのほど、リデュース・リユース・リサイクル推進協議会が主催する令和元年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰(3R推進功労者等表彰)」にて、最高賞となる内閣総理大臣賞を受賞した。

「3R推進功労者等表彰制度で、今回は「事業所・地域公共団体等」の分野にて最高賞を受賞した。

輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会 行動宣言に賛同

花王

花王の澤田道隆社長は、内閣府が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言に賛同した。



かえ製品の提供を中心とした3R活動を継続的に実施している。

具体的には、消費者がわかりやすく使いやすい「人によさしいモノづくり」を達成するために「花王ユニバーサルデザイン指針」を、環境負荷を削減した「地球にやさしいモノづくり」をめざし「私たちのプラスチック包装容器宣言」をそれぞれ制定。技術開発を進め、包装容器の3R活動を継続的に推進している。



株式会社Sparty 代表取締役CEO 深山 陽介 氏



「技術の導入自体に価値が見出されたこれまでと違い、今後は顧客目線に立ったサービスが求められていく。我々は必要な技術やノウハウを随時見極め、お客様にとって本当に価値ある体験を提供できる存在として市場をけん引していきたい。さらに長期的には、パーソナライズドサービスを一つの分野として確立すべく、今後利用者への拡大に努めていく」(深山氏)

常に関客目線に立ち 価値ある体験・サービスを提供

花王

花王の澤田道隆社長は、内閣府が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言に賛同した。

顧客が料金を支払うことで一定期間のサービスが提供される「サブスクリプション」が、2019年の新語・流行語大賞にノミネートされた話題は記憶に新しい。

化粧品業界では以前より定期通販が浸透していたが、電子機器の定着で新たな価値を提

供するサービスが台頭しつつある。

その先進企業の一つと言われるSPARTYは、2018年7月に開始したパーソナライズドシャンプーの定期通販サービス「ME DULLA」が会員数4万人を超え、成長を続けている。同サービスは、公式サイトから

7つの質問に回答するだけで自分の髪質に適した処方

のシャンプーが届くほか、フィードバックの反映でより最適な処方

が提案される仕組みとなっている。

代表取締役CEOの深山陽介氏は創業経緯について「癖毛により

シャンパーの選択に悩む妻から『選択』への

ニーズを見出した。さらに、電子機器の使い方でも検索ではなくフ

ィードで情報を消費するといった受動的消費傾向が進み現代人

には、パーソナライズというモデルがフィッ

の市場に、深山氏は警

行動宣言

輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会

同社では、女性活躍推進において、1990年初頭から仕事と家庭の両立支援制度を整備し、結婚や出産を経ても継続して働ける職場環境や、女性が活躍する機会の提供が早い時期から定着している。また、性別によらない意欲・能力に応じた評価と登用の推進が女性社員

の役割拡大につながり、女性管理職の増加や女性役員の就任など、現在では女性を含む多様な社員が活躍している。